

令和5年度（2023年度）外国人観光客等避難誘導訓練について

令和6年1月

1 訓練の目的

原子力災害時において、外国人観光客等の避難が円滑に行われるよう、国際交流団体や宿泊施設等との連携のもと、地域住民や日本人観光客への対応とともに外国人への多言語による情報伝達や避難誘導等を行う訓練を実施し、緊急時の対応手順の確認や防災対策に関する理解促進を図る。

2 主 催

北海道、蘭越町

3 実施日時

令和6年（2024年）2月14日（水）9：50～12：00

4 場 所

蘭越町交流促進センター幽泉閣（避難誘導）、昆布活性化センター（避難所）

5 参加機関

蘭越町交流促進センター幽泉閣、(公社)北海道国際交流・協力総合センター（HIECC）、北海道電力(株)

6 訓練想定

後志地方を震源とする地震が発生し、泊村において震度6弱を観測。地震後、何らかの原因で、北海道電力(株)泊発電所3号機において、設備故障により原子炉の一次冷却材が漏えいし原子炉の冷却が不能となり、原子力災害に至る。

7 訓練内容

- (1) 蘭越町と宿泊施設の通信連絡
- (2) 宿泊施設における多言語による観光客への情報伝達及び避難誘導
- (3) 避難所開設及び多言語による情報伝達

8 その他

訓練参加者及び関係機関に対する事後調査等により、課題等を把握・整理する。